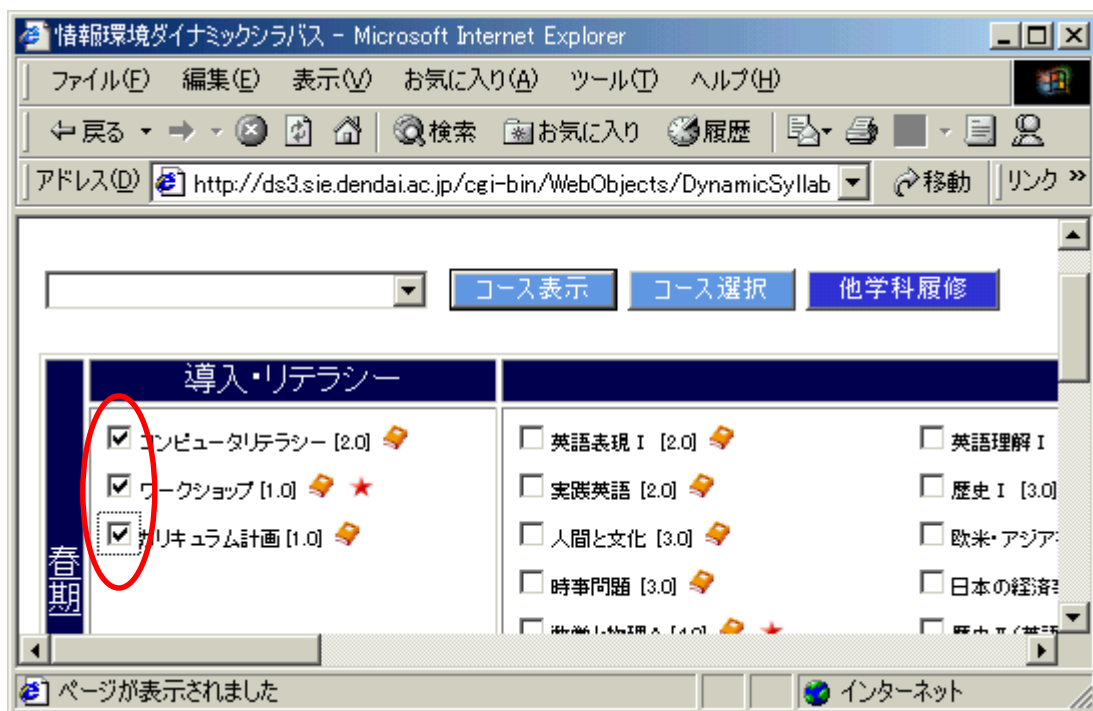


1. 個人別カリキュラム計画の起動（前日の復習）

- (1) インターネットエクスプローラを起動します。
- (2) アドレスは <http://www.sie.dendai.ac.jp/ds/> です。
- (3) 所属する学科をクリックします。
- (4) [履修計画] をクリックします。
- (5) ユーザIDとパスワードを入力し,[実行] をクリックします。
- (6) オートコンプリートの表示が出た場合は,[いいえ] をクリックします。
- (7) [個人別カリキュラム計画] をクリックします。

2. 当期（1 Semester）の時間割作成（例）

- (1) 当期（1 Semester）は、最大17単位まで履修できます。
- (2) 個人別カリキュラム設定画面で、17単位以内になるように科目を選びます。たとえば、導入・リテラシー教育の中から「コンピュータリテラシー」、「ワークショップ」、「カリキュラム計画」を選びます。



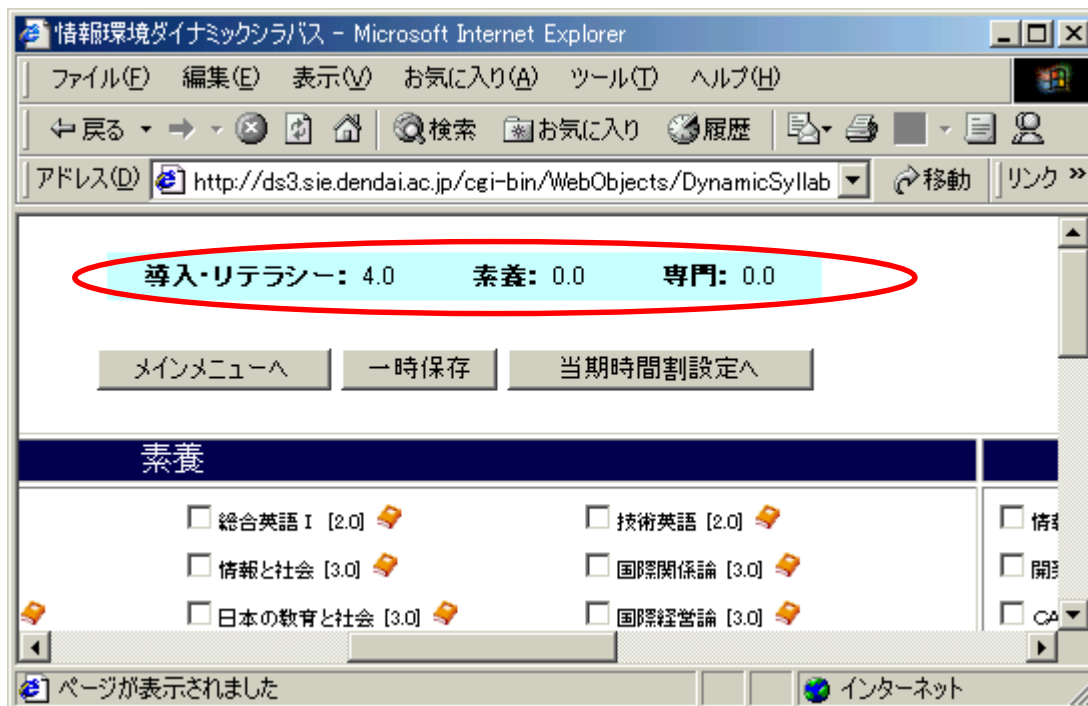
(注意1)

「自己表現法」は、1 Semesterに開講しないことになりました。選ばないでください。

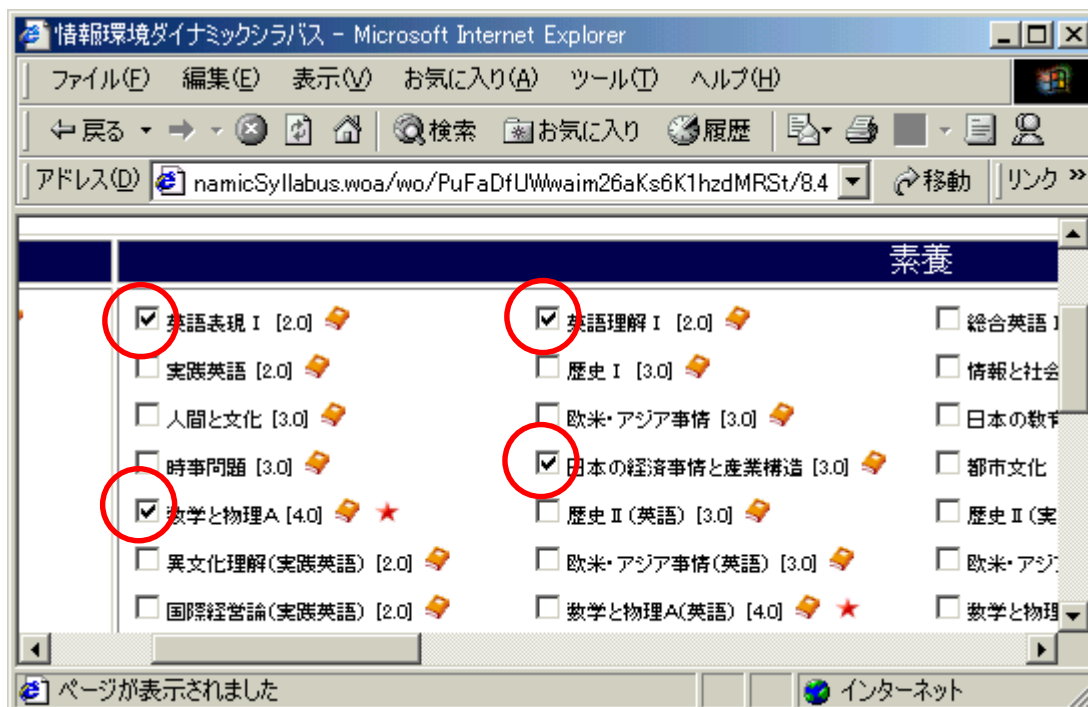
(注意2)

「スポーツと科学」は、1 Semesterに開講しないことになりました。科目の一覧の中には、表示されないようにしてあります。

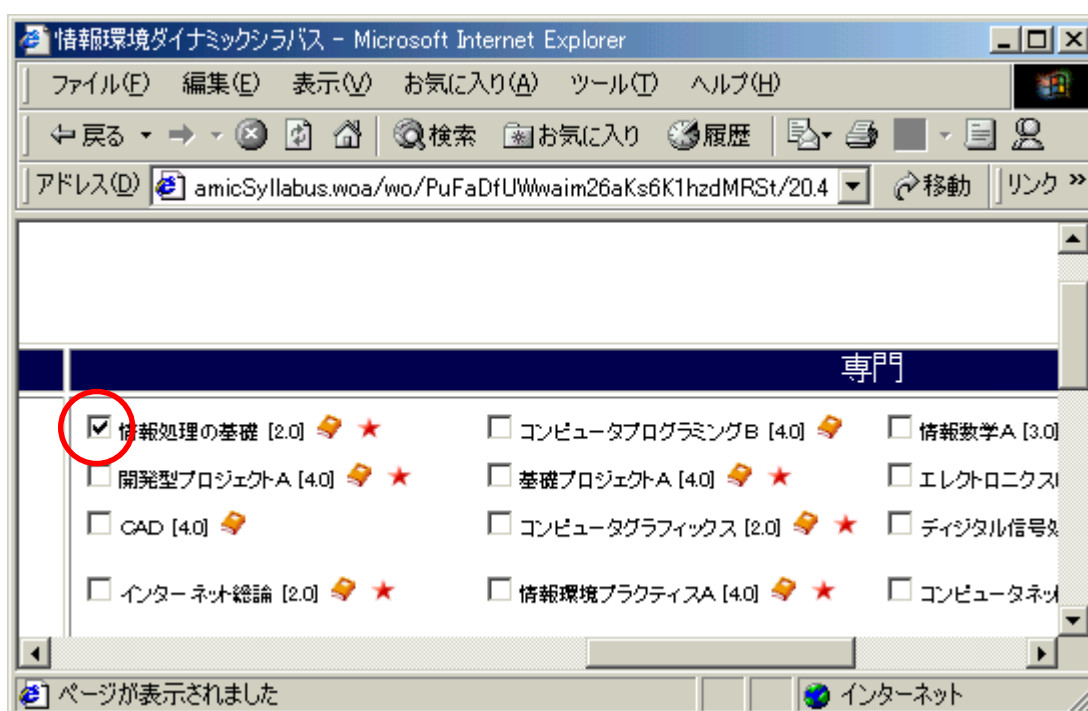
( 3 ) 選んだ科目の合計単位数が、表示されます。



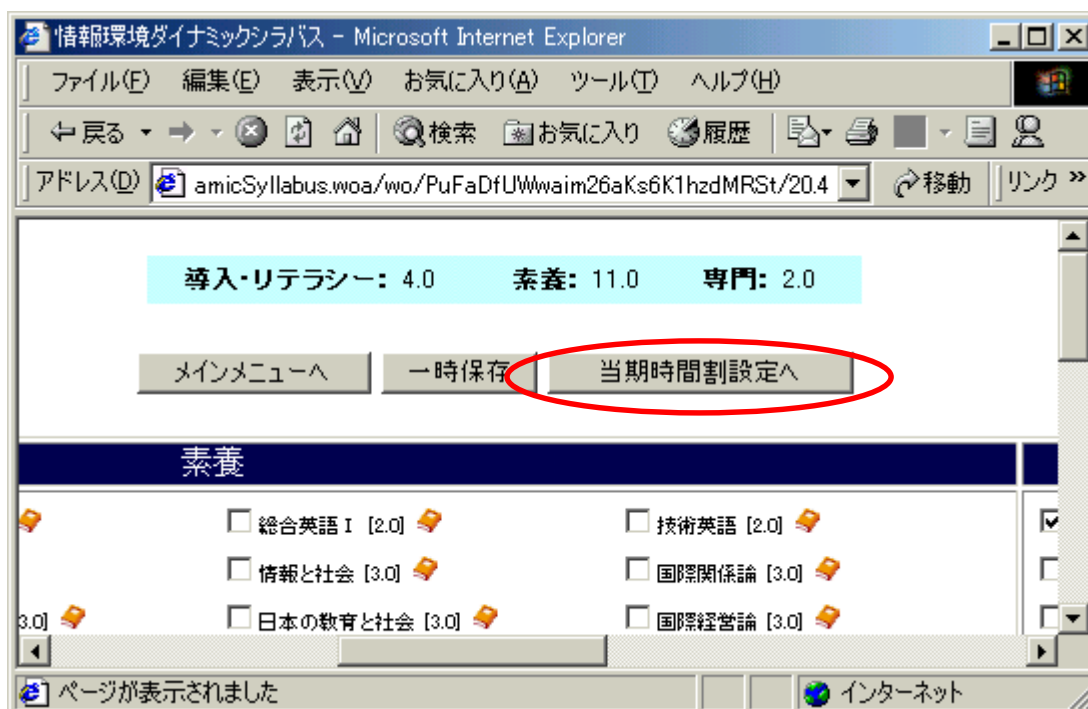
( 4 ) 同様にして、「素養」の中から履修を希望する科目を選びます。科目の開講時期は、学生要覧の第3章を参照してください。以下の例では、「英語表現」「英語理解」「数学と物理A」「日本の経済事情と産業構造」を選びました。



(5) 同様にして、「専門」の中から履修を希望する科目を選びます。科目の開講時期は、学生要覧の第3章を参照してください。以下の例では、「情報処理の基礎」を選びました。



(6) このように科目を選ぶと、ちょうど17単位になります。ただし、ここで示した内容は、一例であることに注意してください。[ 当期時間割設定 ] をクリックします。



(7) 先に選んだ科目が、当期時間割に入ります。



(8) 授業の中には、複数の曜日にまたがって開講される連続授業があります。授業名の前が **■** になっているのは、連続授業であることを意味します。

	月	火	水
1	<input type="checkbox"/> 英語表現 I [2.0] (相羽 千州子1)[0/25] <input type="checkbox"/> 英語表現 I [2.0] (井上 行雄1)[0/25] <input type="checkbox"/> 英語表現 I [2.0] (田中 雅子1)[0/50] <input type="checkbox"/> 情報処理の基礎 [2.0] (築山 俊史)[0/84]	<input type="checkbox"/> 日本の経済事情と産業構造 [3.0] (王 敏)[0/75]	<input checked="" type="checkbox"/> 英語表現 I [2.0] (相羽 千州子1)[0/25] <input checked="" type="checkbox"/> 英語表現 I [2.0] (井上 行雄1)[0/25] <input checked="" type="checkbox"/> 英語表現 I [2.0] (田中 雅子1)[0/50] <input checked="" type="checkbox"/> 情報処理の基礎 [2.0] (築山 俊史)[0/84]

同様に、同じ曜日の中で複数の時限にまたがって開講される連続授業があります。

6			<input type="checkbox"/> コンピュータリテラシー [2.0] (上野 洋一郎)[0/100] <input type="checkbox"/> コンピュータリテラシー [2.0] (土肥 紳一)[0/100] <input type="checkbox"/> コンピュータリテラシー [2.0] (小濱 隆司)[0/55]
7			<input checked="" type="checkbox"/> コンピュータリテラシー [2.0] (上野 洋一郎)[0/100] <input checked="" type="checkbox"/> コンピュータリテラシー [2.0] (土肥 紳一)[0/100] <input checked="" type="checkbox"/> コンピュータリテラシー [2.0] (小濱 隆司)[0/55]

( 9 ) 月曜日の 1 時限目には , 以下の 4 科目が開講されます . ここでは , [ 情報処理の基礎 ( 築山俊史 ) ] を選ぶことにします .

月	
1	<input type="checkbox"/> 英語表現 I [2.0] (相羽 千州子1)[0/25]
	<input type="checkbox"/> 英語表現 I [2.0] (井上 行雄1)[0/25]
	<input type="checkbox"/> 英語表現 I [2.0] (田中 雅子1)[0/50]
	<input checked="" type="checkbox"/> 情報処理の基礎 [2.0] (築山 俊史)[0/84]

同様にして , 他の曜日の時限についても選びます .

月曜日の 2 時限 , 「英語表現 ( 田中雅子 ) 」

月曜日の 3 時限 , 「数学と物理 A ( 田澤義彦 ) 」

月曜日の 5 時限 , 「英語理解 ( 田中雅子 ) 」

火曜日の 1 時限 , 「日本の経済事情と産業構造 ( 王 敏 ) 」

火曜日の 6 時限 , 「コンピュータリテラシー ( 上野 洋一郎 ) 」

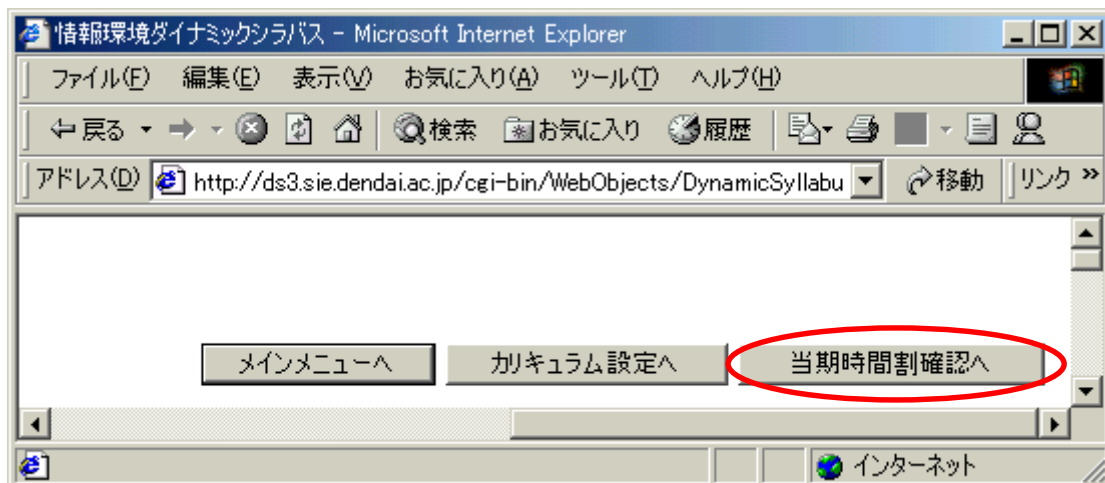
集中 , 「ワークショップ ( 吉村 彰 ) 」

集中 , 「カリキュラム計画 ( 中村 尚五 ) 」

( 注意 3 )

英語のクラスは , 4 月 1 6 日 ( 月 ) に発表されます . 時間割を決めるとき , 必ず指定されたクラスの先生を選ぶようにしてください .

( 1 0 ) 時間割の中の科目を選んだら , [ 当期時間割確認へ ] をクリックします .



### 3. 当期（1 Semester）の時間割確認

(1) 当期（1 Semester）時間割の確認画面が表示されます。

The screenshot shows a web browser window with the title '当期時間割確認' (Current Period Class Schedule Confirmation). The page contains a table of classes for Monday through Friday. Below this is a section for '高校' (High School) with a dropdown menu. At the bottom, there is a summary table of units.

	月	火	水	木	金
1	特別授業の準備	日本の経済発展と産業構造	発展経済の発展	日本の経済発展と産業構造	
2	英語基礎1		英語基礎1		英語基礎1
3	数学と物理A		数学と物理A		数学と物理A
4	英語理解1		英語理解1		英語理解1
5					
6			英語リーディング		数学と物理A
7			英語リーディング		
8					

高校: フォーカス / 必修科目計画

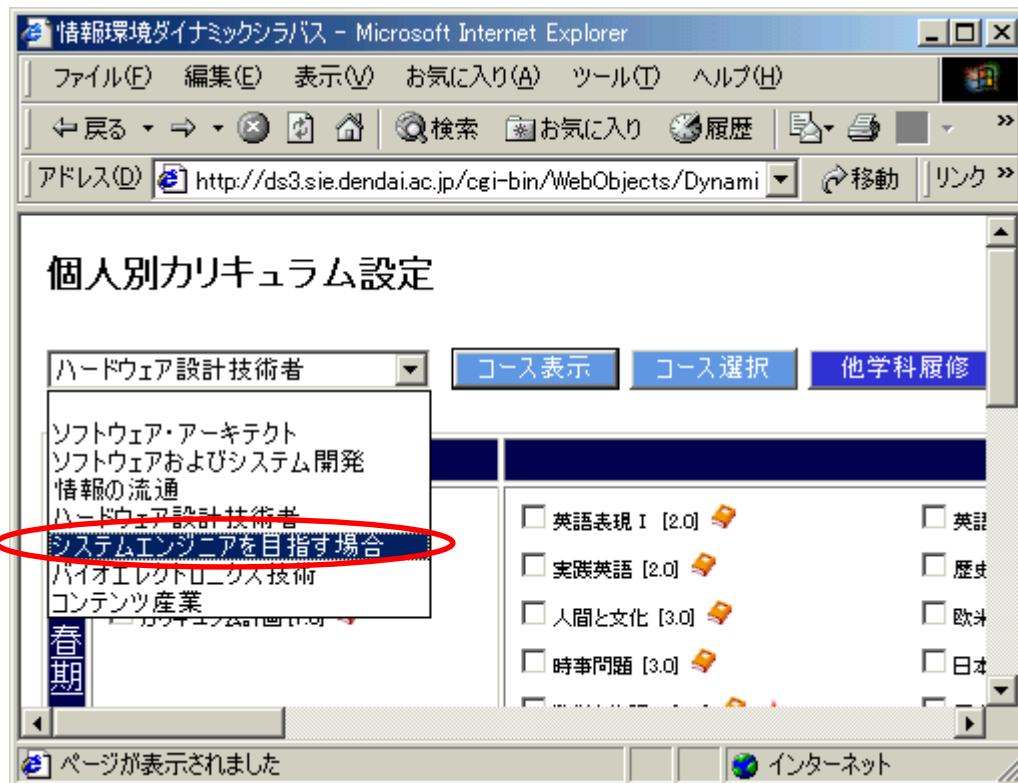
	前期までに履修済みの単位	当期履修する単位	合計 / 卒業までに必要な単位	当期履修できる単位の上限
導入・リテラシー	0.0	4.0	4.0/20.0	17.0
授業	0.0	11.0	11.0/40.0	
専門	0.0	2.0	2.0/60.0	
合計	0.0	17.0	17.0/124.0	

#### 4. モデルコースの活用

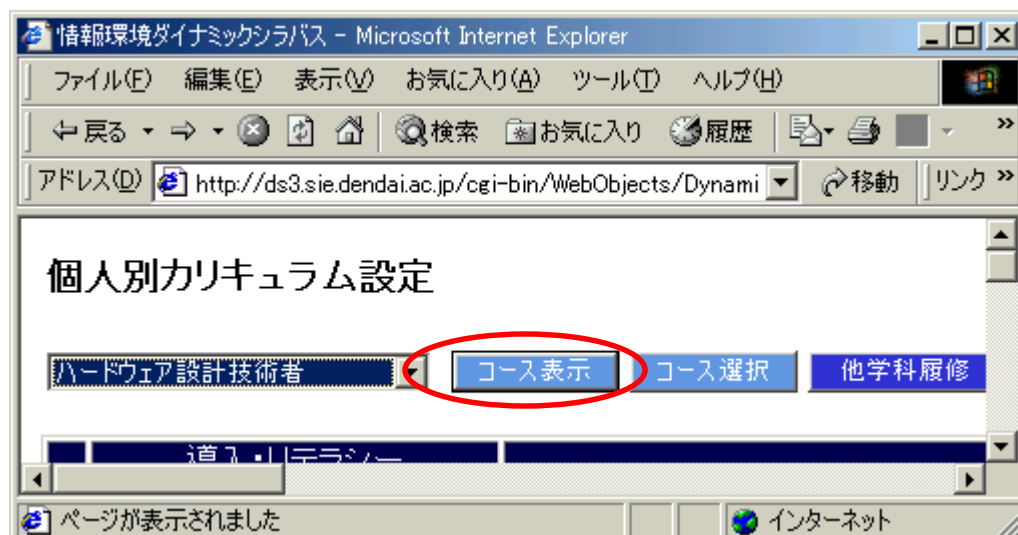
モデルコースは、あらかじめ卒業後の分野へ進路を希望する場合、取得しておいた方がよいと考えられる科目が設定されています。現在、モデルコースの数は十分ではありませんが、今後、増やしていく予定です。また、モデルコースは卒業単位を十分に満足するものや、卒業単位を満足していないものなどがいろいろ含まれています。科目に過不足がある場合は、各自で調整してください。

なお、モデルコースは卒業を保障するものではありません。みなさんの時間割を考える上で、ひとつの目安として活用してください。

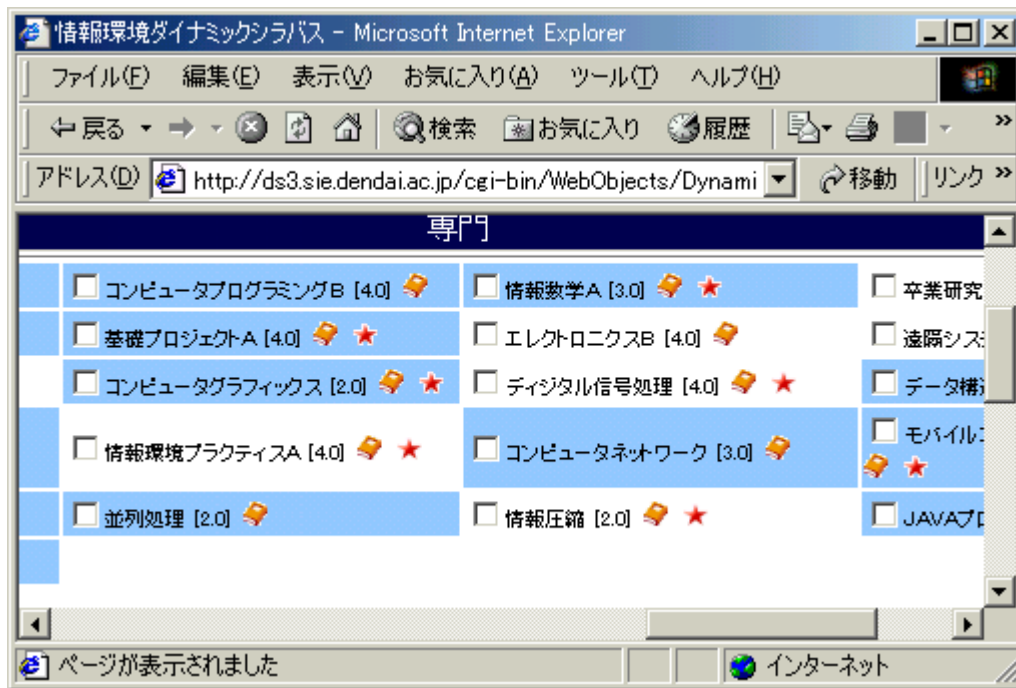
(1) モデルコースの一覧の中から、希望する分野を選択します。モデルコースは、学科毎に準備されています。



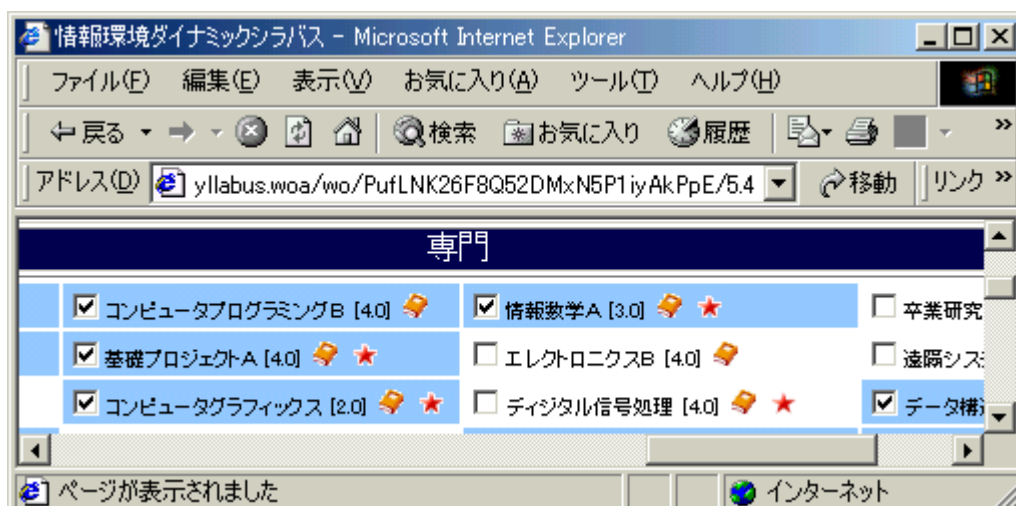
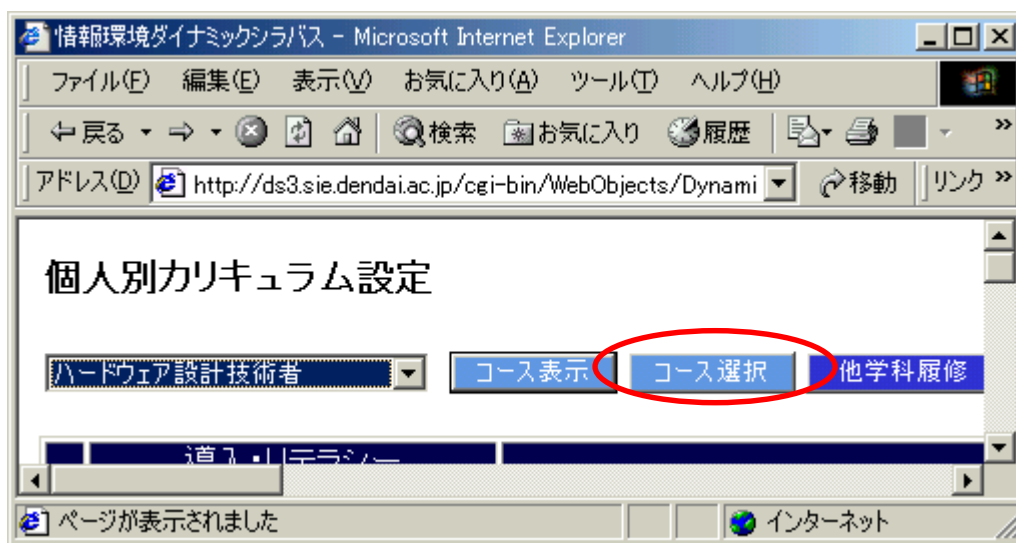
(2) [コース表示] をクリックします。



( 3 ) モデルコースに設定されている科目が、水色で表示されます。



( 4 ) [ コース表示 ] をクリックした場合は、モデルコースに設定されている科目が水色で表示され、科目がチェックされます。



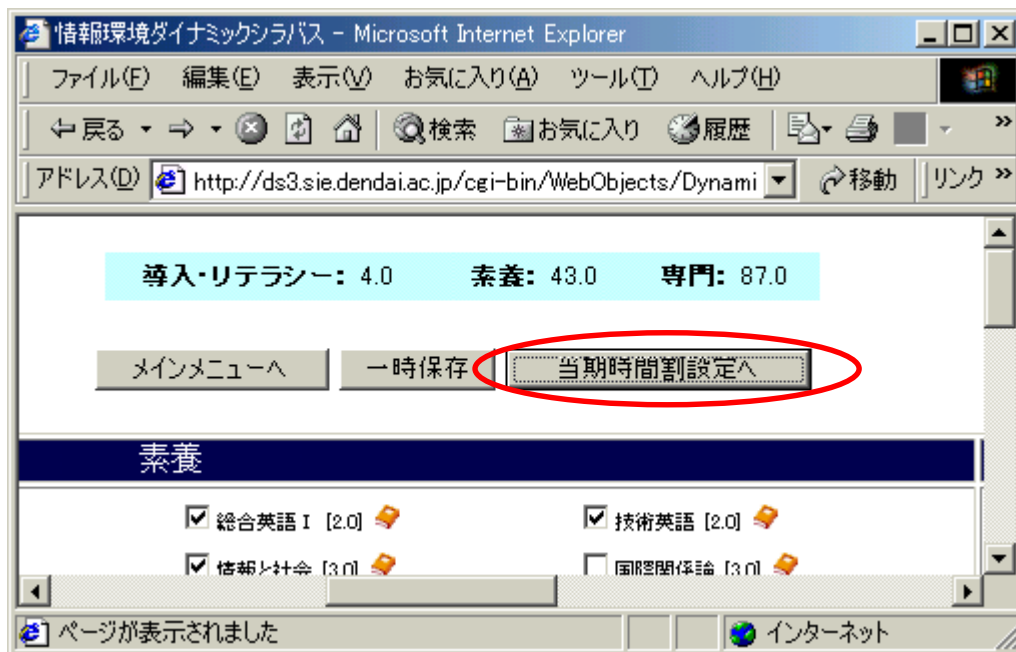


## 5. 卒業までの時間割の作成

(1) 卒業までの時間割を作成するためには、卒業所要単位数を満足するように科目を選ぶ必要があります。卒業所要単位数は、以下のようになっています。詳細は、学生要覧の第2章学修活動の履修基準を参照してください。

導入・リテラシー科目	2単位以上
素養科目	40単位以上
専門科目	60単位以上
任意に選択し習得した科目	22単位以上

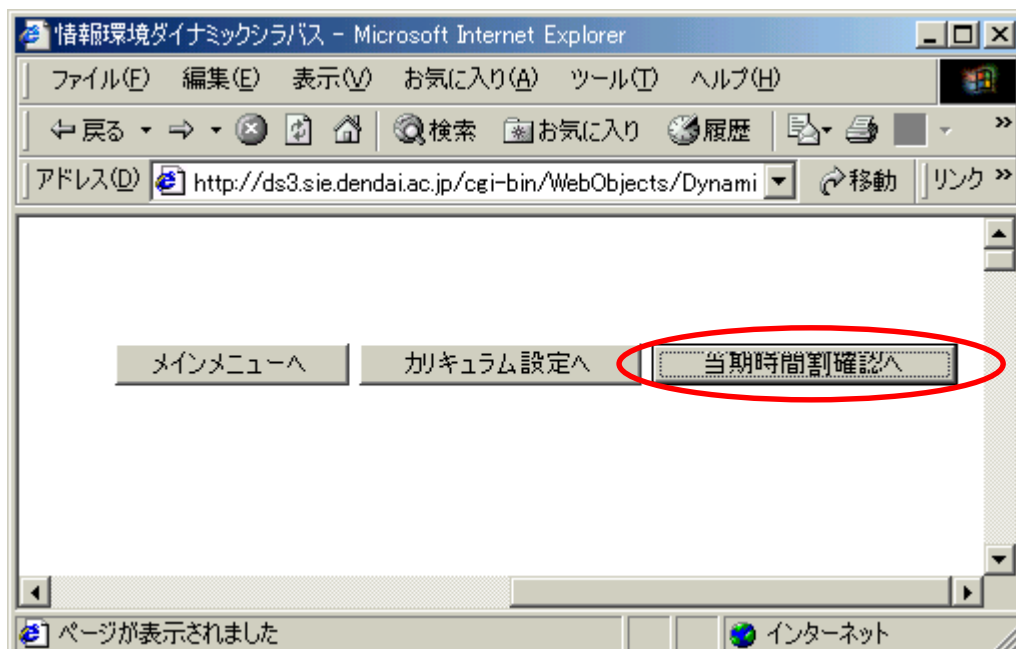
(2) 卒業所要単位数を満足するように、科目を選びます。[当期時間割設定へ]をクリックします。科目の選び方に矛盾がある場合は、エラーが表示されます。表示された内容を確認し、矛盾を直します。



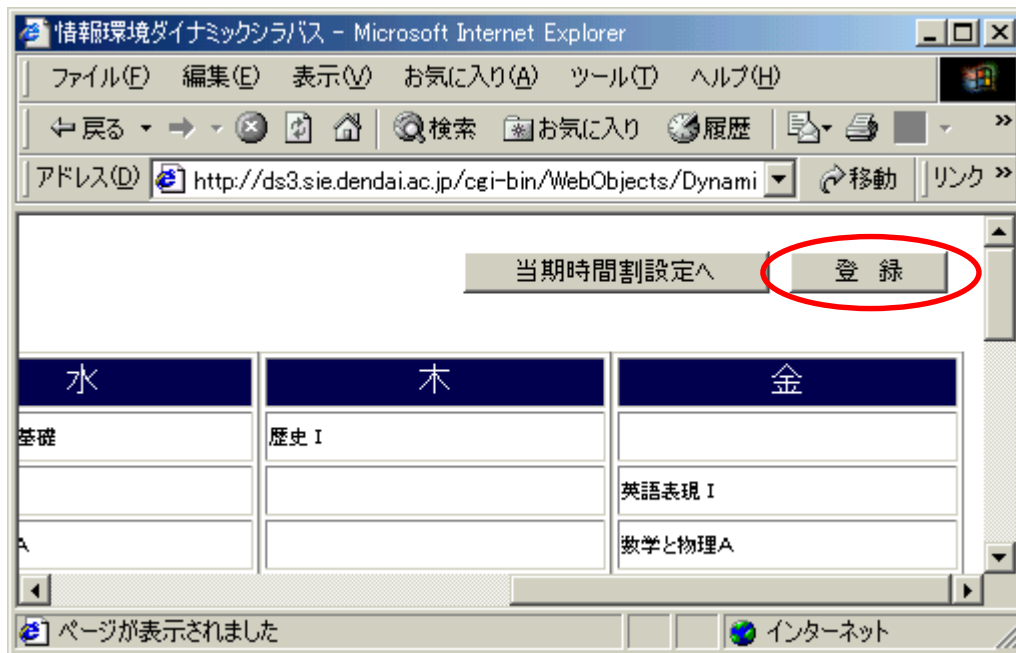
(3) 当期時間割を設定します。



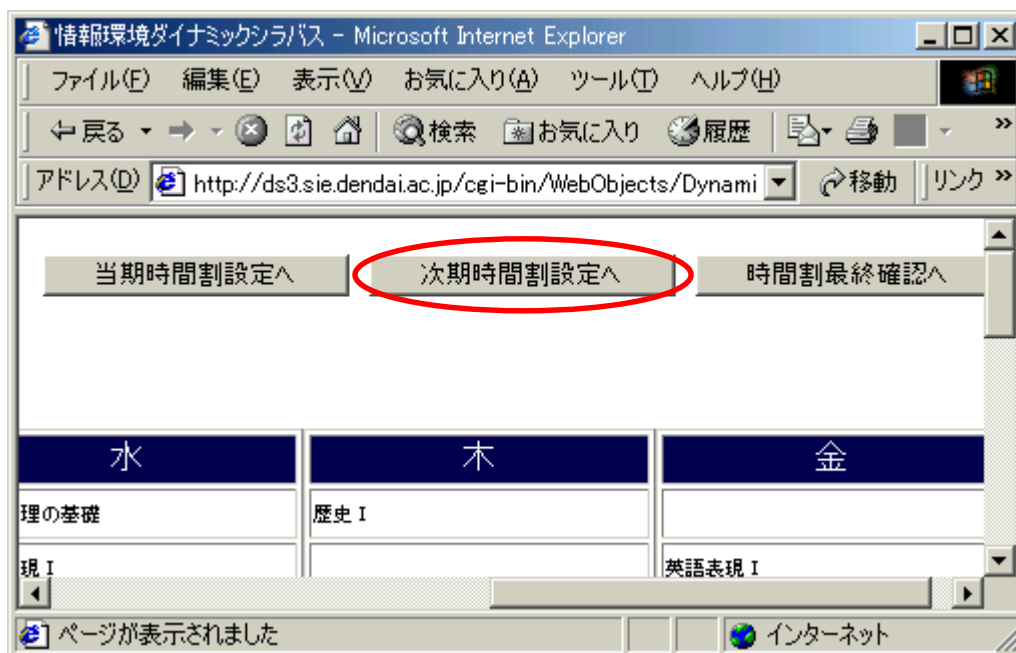
(4) [当期時間割確認へ]をクリックします。時間割の設定に矛盾がある場合は、エラーが表示されます。表示された内容を確認し、矛盾を直します。



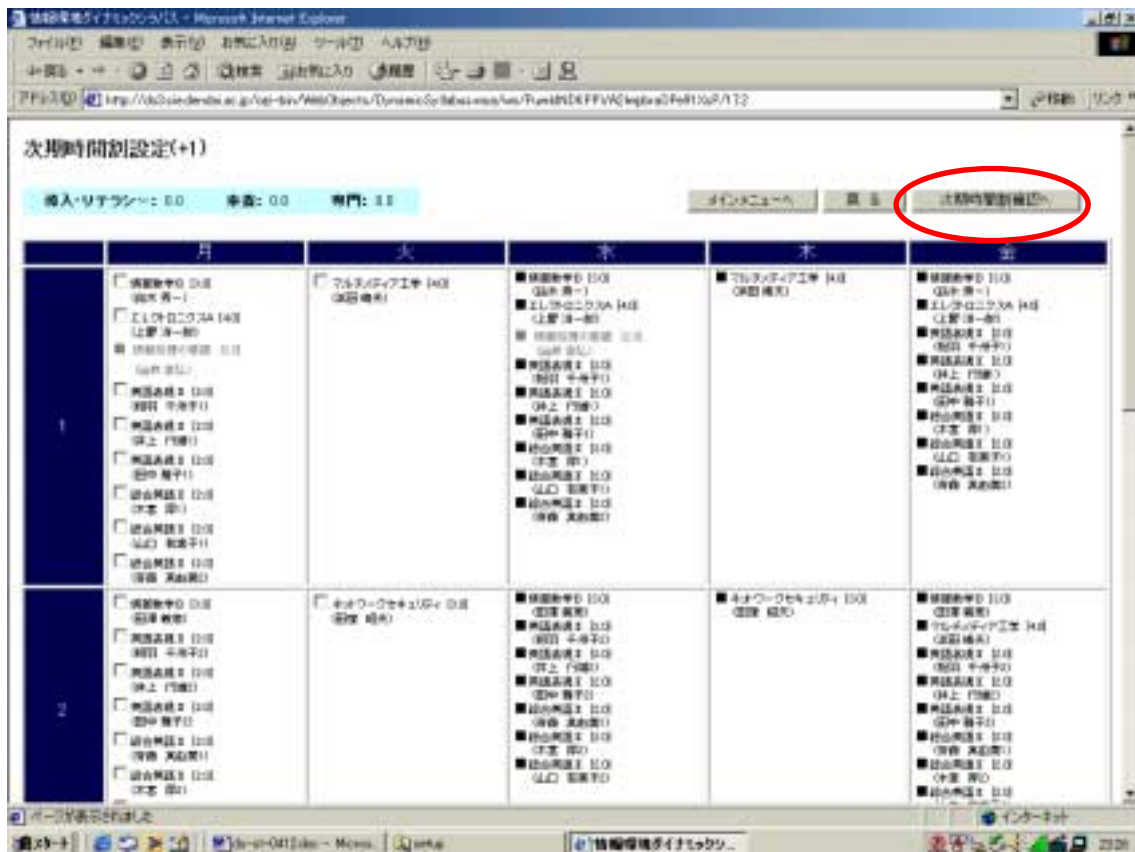
(5) [登録] をクリックします。



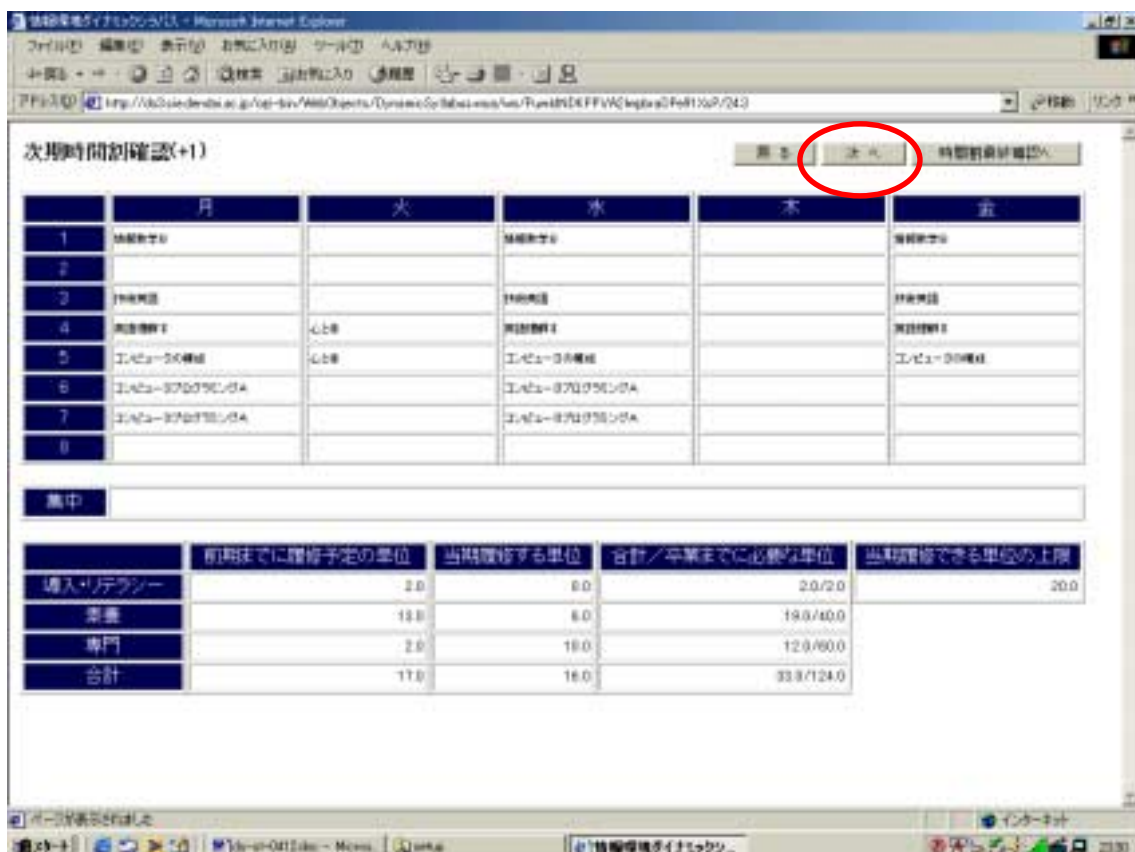
(6) [次期時間割設定へ] をクリックします。



(7) 次のセメスターの時間割が表示されます。同様にして、時間割を設定します。[次期時間割確認へ]をクリックします。時間割の設定に矛盾がある場合は、エラーが表示されます。表示された内容を確認し、矛盾を直します。

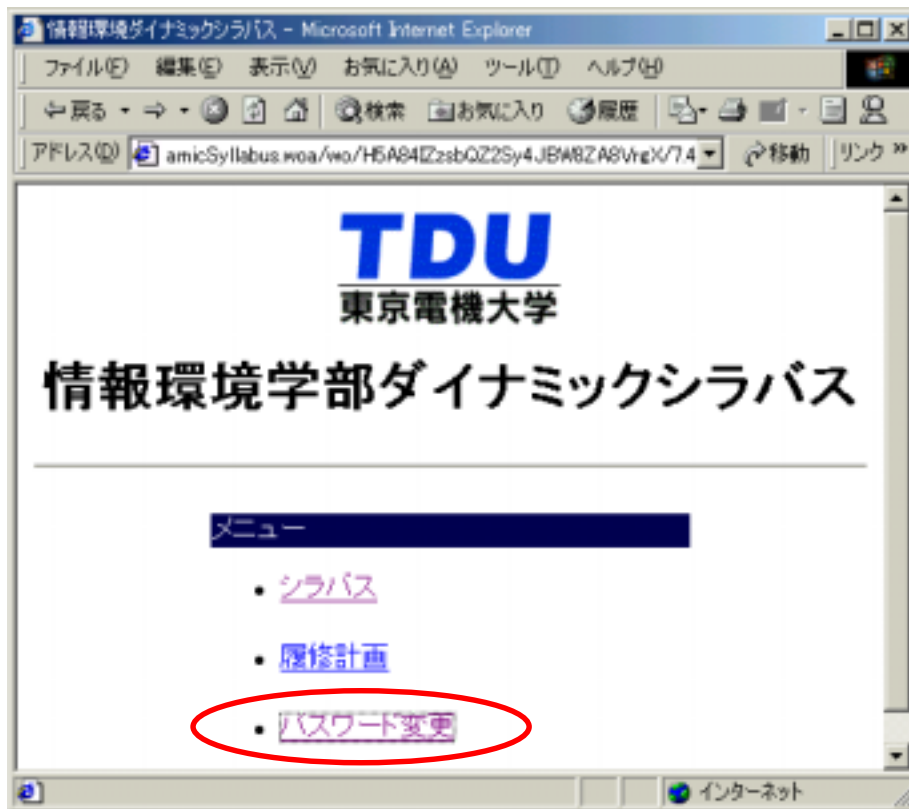


(8) [次へ]をクリックします。この作業を、8セメスターまで繰り返します。

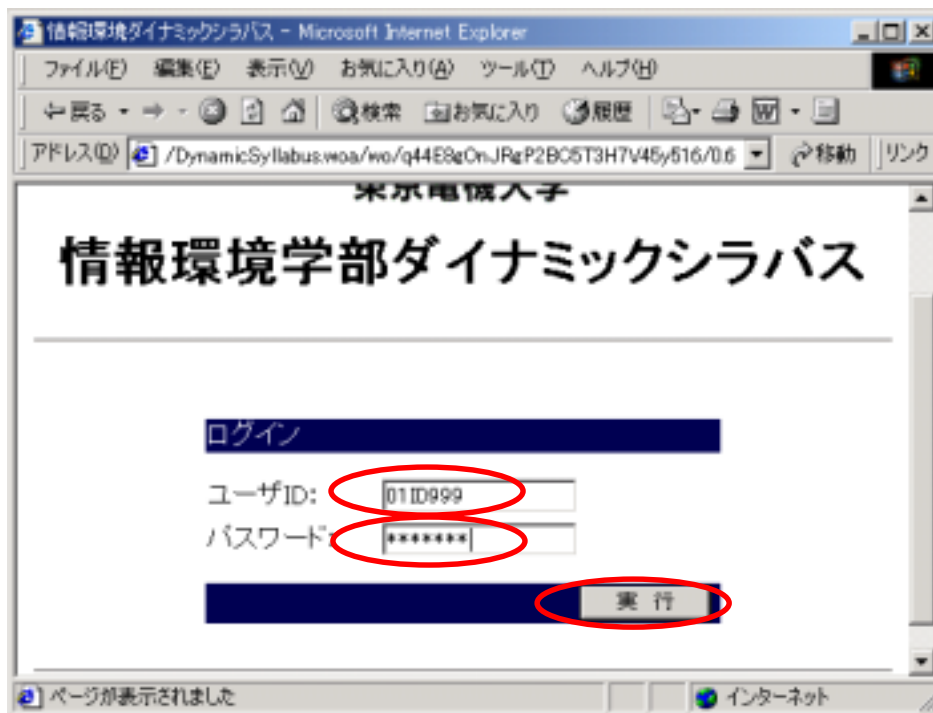


## 6. パスワードの変更

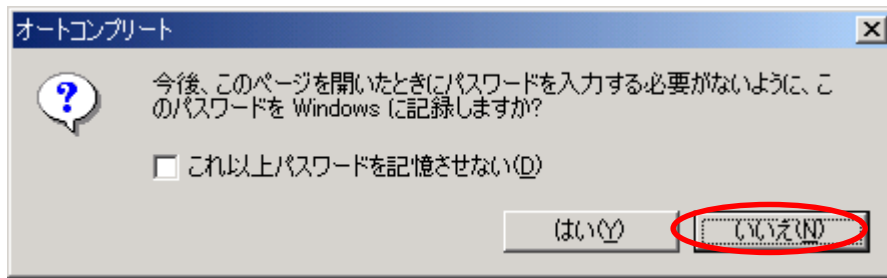
(1) [パスワード変更]をクリックします。



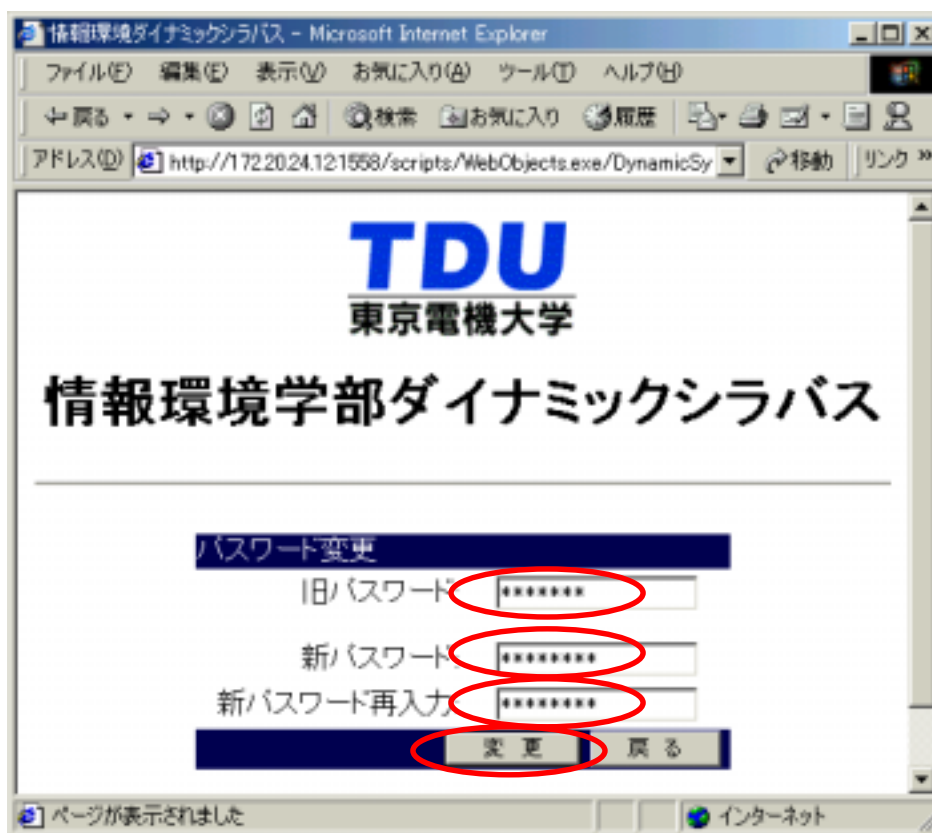
(2) ユーザIDとパスワードを入力し,[実行]をクリックします。



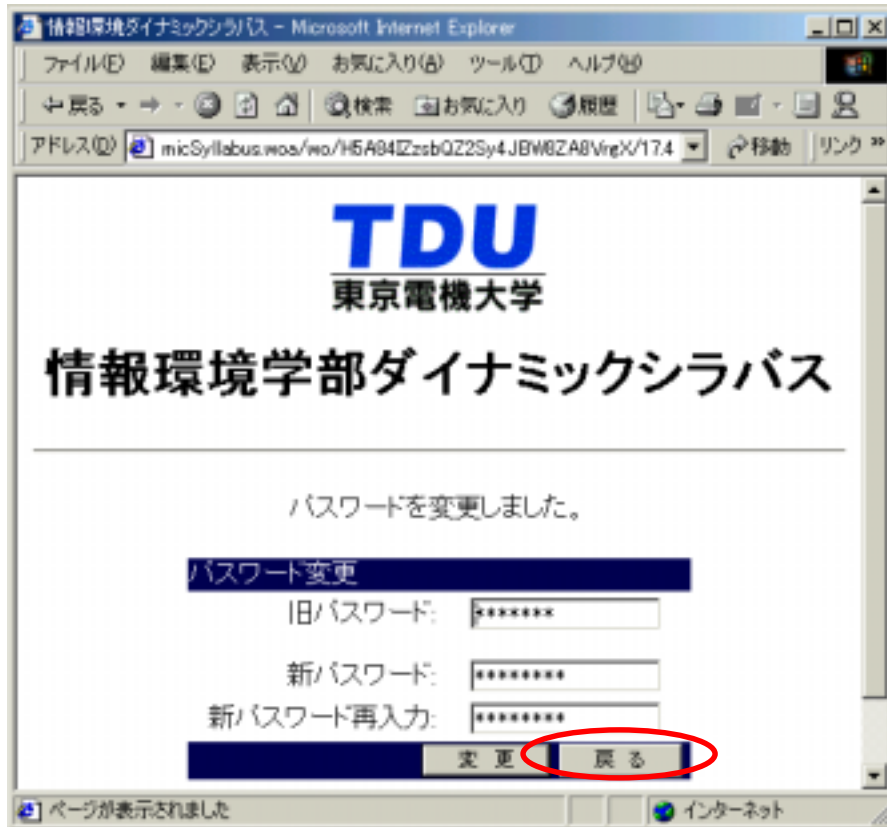
(3) [いいえ] をクリックします。



(4) 旧パスワードを入力します。入力した文字は、すべて"\*"に置き換えて表示されます。新パスワードの欄をクリックした後、新しいパスワードを入力します。同様にして、新パスワード再入力の欄をクリックした後、新しいパスワードをもう一度入力します。最後に [変更] をクリックします。



(5) 変更が完了すると、「パスワードを変更しました」が表示されます。[戻る]をクリックします。



(6) パスワードの変更が行えなかった場合は、その理由が表示されます。誤りを確認し、再度パスワードの変更を行ってください。

